

令和2年3月4日

保護者の皆様へ

東京都立田園調布高等学校長

鴻野 誠

臨時休業中の新型コロナウイルス感染症対応についてのお願い

日頃より、本校の教育活動に御理解、御協力をいただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症については、都内でも新型コロナウイルス感染症の患者発生が複数確認されており、今後さらなる拡大が懸念されます。

すでにお知らせしたところですが、本校では3月2日（月）より臨時休業に入っております。休業中につきましても、下記のとおり感染予防や健康管理に留意し、適切な対応をお願いいたします。

記

1 感染予防・健康管理について

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための臨時休業の措置であるという趣旨をふまえて、人の集まる場所などへの外出を避け、基本的に自宅で過ごすよう（自宅学習）ご指導をお願いいたします。

ご家庭においては、手洗い・咳エチケットなどにより感染を防ぎ、規則正しい生活を心がけ、日常の健康管理に十分気を付けてください。毎朝の検温及び健康観察を継続していただき、発熱等の症状がみられるときは無理をせず休養してください。

お子様を含めご家庭内で新型コロナウイルス感染症に罹患した方がおられる場合は、学校へご連絡ください。

2 新型コロナウイルス感染症に関する相談

新型コロナウイルス感染症についての一般的な相談は、最寄りの保健所でも対応しています。

《東京都福祉保健局ホームページ》

東京都内の各保健所・保健センター

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/smph/shisetsu/hc.html>

3 新型コロナウイルス感染症を疑う場合の対応について

風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続いている、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合は、各保健所に設置している「新型コロナ受診相談窓口（帰国者・接触者電話相談センター）」にご相談ください。

《東京都福祉保健局ホームページ》

新型コロナウイルス感染症にかかる相談窓口について

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/coronasodan.html>

【本校のお問い合わせ先】

東京都立田園調布高等学校

副校長 牛込 俊裕

養護教諭 加瀬 あづみ

TEL 03-3750-4346

臨時休業・春季休業中の過ごし方

令和2年2月28日
指導部高等学校教育指導課

新型コロナウイルスへの感染に気を付ける。普段の生活のリズムを崩すことなく、主体的・計画的に自宅学習に取り組む。



新型コロナウイルスから身を守る

日常生活で気を付けること

■外出を控える

(ウイルスに触れない)

- 不特定多数の人が集まる場所をできるだけ避けることが重要です。

不特定の人が多く集まる場所

テーマパーク、映画館、イベント会場、飲食店 等

■感染しないよう留意

- 免疫力を高めるために、十分な睡眠と適度な運動、バランスのとれた食事を心掛けましょう。
- 感染した人の手で触ったドアノブなどに触れるとウイルスが移る可能性があります。
- 大勢の人が一堂に会した食事・会話の際の飛沫による感染の可能性があります。



みんなが取り組むこと

手洗い、アルコール消毒、咳エチケット、毎朝検温 等

■基本的に自宅で過ごす

- この機会に一年間の復習と次年度に向けて自宅で学習に取り組みましょう。



いまやるべきことをしっかりと

心配なことは相談しよう

■一般的な相談

- 新型コロナウイルス感染症の予防に関すること、心配な症状が出た時の対応などの相談

東京都の一般相談窓口

Tel: 0570-550571

(9時~21時)

■心配な症状が出たら相談！

- 次の症状があり、新型コロナウイルス感染症を疑われる人は、「帰国者・接触者電話相談センター」に相談しましょう。

◎風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている。

(解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます。)

◎強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。



帰国者・接触者電話相談センター

自分や家族が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合は、学校に連絡してください。

充実した生活を送ろう

■いまできることを着実に

新型コロナウイルス感染防止のための臨時休業中は、自宅での学習に取り組むとともに、読書や探究活動など、以前から興味があったことに挑戦して、自分の見方や考え方を広げたり、好きなことを集中的に取り組んだりする良い機会です。様々なことに取り組み、一つの事実を様々な角度から捉える力を養おう。

自分の身を守ろう

■飲酒や薬物乱用、振り込め詐欺などから身を守る

次の場面では、十分な注意が必要です。

- 先輩や友人と食事(×飲酒・×喫煙)
 - 痩せる薬、元気になる薬、集中力を高める薬の誘い(×薬物)
 - 手軽で高額なアルバイトの誘い(×出し子・×受け子・×詐欺)
- 甘い言葉や得する話に注意し、断る勇気をもとう！
困ったら保護者や学校、警察に相談しよう。



人権感覚を養おう

■不確かな情報に惑わされない

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、感染者や中国の方に対する誹謗中傷や心無い書き込み等がSNS等で広がっています。

新型コロナウイルス感染症に関して、不当な差別や偏見、いじめ、SNSでの誹謗中傷等があるではありません。

人権の侵害につながることをのぞき、正しい情報に基づいた冷静な行動をしよう。



■SNSの利用は適切に

SNSは便利。しかし、軽い気持ちや何気ない言葉などの書き込みは、人を傷付けてしまいます。また、結果的に「いじめ」の加害者となることも。SNS上にアップされた写真や動画等は、消去は難しく、拡散し、取り返しのつかないトラブルになります。SNSの危険性を正しく理解し、適切に利用しましょう。

自分の命を自分で守ろう

■自転車運転のルールを守ろう(不要な外出はしない。)

高校生の自転車走行中の事故が多く発生しています。交通ルールやマナーを守り、交通事故の被害者にも加害者にもならないように運転には十分注意しましょう。

- ヘルメットを着用し、無理な運転をしない。
- 二人乗りやスマホ・ヘッドホンの使用は禁止です。
- 自転車は車道の左側通行、並進禁止が原則です。



■バイク等の運転に気を付けよう(不要な外出はしない。)

バイク等の運転中に生命に関わる事故が発生しています。法の遵守とともに、常に心にゆとりをもって乗車するなど、歩行者や他のドライバーの立場を考えて運転しましょう。



悩みは相談しよう

■心配ごとや悩みは身近な大人に相談しよう

充実した生活の中でも、今後の生活やクラス・部活動での友人関係のトラブルなど、悩みや心配は誰もがもつものです。

「心が疲れた」と感じたときには、信頼できる大人に相談するなど、助けを求めてください。

大人への相談が難しいと感じたときは、LINE相談「相談ほっとLINE@東京」に相談しましょう。

相談は、24時間受け付けています。

○東京都教育相談センター 0120-53-8288(24時間受付)

○ヤング・テレホン・コーナー 03-3580-4970

○「相談ほっとLINE@東京」QRコード

